

第 136 回
関東連合産科婦人科学会
総会・学術集会

プログラム・抄録

平成 30 年 11 月 24 日（土）～25 日（日）

担 当 防衛医科大学校産科婦人科学講座

会場 一橋大学一橋講堂

〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋 2-1-2

TEL 03-4212-3900

会長挨拶

第136回関東連合産科婦人科学会総会ならびに学術集会の開催にあたって

この度は、長い伝統を誇る第136回関東連合産科婦人科学会学術集会を担当させていただく事になり、大変光栄であります。本学会はその名称が示す如く関東と一部中部東海地方を含む広い地域をカバーする学術集会であり、域内の会員数は約5,500名を数え、本邦では日本産科婦人科学会（日産婦学会）に次ぐ規模とされています。特徴は年2回の開催で、初夏の6月が東京都内の大学の持ち回り、秋季は他県の大学が順番に担当します。この事は、会員先生方の情報共有と相互理解とともに、域内の様々な医療状況や地域の垣根をできるだけ取り払い、特に若手医師のより良い育成においては非常に優れた運営システムと思っております。

従いまして、これまで学会テーマを設けていないことが多かった本会ですが、今回はあえて「地域の壁を越えた医療及び臨床教育の充実に向けて」をメインテーマとさせていただきました。

基調講演としては、本学名誉教授の永田一郎先生から主に若手医師に向けて、産婦人科手術に関する長年のご経験を踏まえた熱いメッセージをお話しいただけるものと思っております。そして研修医や若手医師を対象とした優秀演題の表彰とともに、各種の臨床Practiceを準備させていただきました。これには、現在日産婦学会や日本産科婦人科医会が強力に推進している産科救急「母体救命システム（J-MELS）」を中心に、同時に腹腔鏡下手術や婦人科針生検のHands-Onセミナー等も予定しております。更には防衛省・自衛隊に所属する本学として、大規模災害などを想定して学内で開催している「事態対処訓練」に準じた「救命救急講習会」を本学救急部の齋藤大蔵教授のご協力をいただいて開催する予定であります。本校を卒業した自衛隊医官の役割の一端に接していただければ嬉しく存じます。

また、最近の医療工学および画像技術として関心の高い2つの分野のエキスパートの先生方をお呼びしました。すなわち、①先端レーザー医療の展開と大学発のベンチャー創業〔荒井恒憲先生、慶應義塾大学理工学部教授、第38回日本レーザー医学会会長（2017）〕、②超微細画像8Kパネルの開発と将来展望（千葉敏雄先生、元国立成育医療センター小児外科部長、カイロスCEO）の両先生には、それぞれの領域における最新の医療応用と今後の展望について、教育講演・特別講演としてお話しいただき、産婦人科の近未来像に期待したいと思っております。一方、昨年4月に施行された「地域医療連携推進法人制度」は今後の産婦人科医療にとっても非常に重要な取り組みであります。これは単に在宅療養や慢性期医療だけでなく、今日の少子化対策や妊産婦のメンタルヘルスにおいても極めて必要な「産後ケア事業」も含まれており、教育講演として東日本税理士法人の長 隆理事長にご講演いただきます。今後の周産期医療にも重要な課題であると同時に医療マネジメントの観点からも、多くの先生方のご参考にしていただければ幸いです。

さらに、指導医講習会および医療安全感染対策講習会として島津明人先生（北里大学人間科学教育センター教授）と佐野 剛先生（東邦大学呼吸器内科）をお招きしてご講演をいただくことになっており、多数の先生方の受講を期待しております。

以上、第136回本学会プログラムの概要をご紹介させていただきましたが、これも日産婦学会の藤井知行理事長（東京大学）・本学会の綾部琢哉代表（帝京大学）・埼玉県産科婦人科医会の小室順義会長（入間地区医師会長）をはじめとする各方面の先生方の多大なるご指導・ご支援によるものであり、改めまして心より深く感謝申し上げます。

本学術集会が会員の先生方にとりまして、日常診療や臨床研修に少しでもお役に立つことができれば、これほど嬉しいことはありません。

結びに、若い先生方には自信を持って発表し、積極的に討論していただく事を祈念して、学会開催のご挨拶とさせていただきます。

防衛医科大学校 産科婦人科学講座 教授
会長 古谷 健一

学会参加の方へ

1. 学会参加受付 一橋大学一橋講堂 1階ロビー

平成30年11月24日(土) 11:00~18:00

11月25日(日) 8:40~16:00

学会参加費 5,000円

なお、初期臨床研修医・医学部学生は参加費を免除とし、抄録集を無料で差し上げます。

受付にて、初期臨床研修医・医学部学生は身分証明書をご提示ください。

2. 参加受付方法

第136回関東連合産科婦人科学会の参加受付は、当日登録にて行います。

当日会場で参加申込書にご記入の上、現金にてお支払いください。

3. 会場内では名札を必ず着用してください。

プログラムは会誌を各自ご持参ください。

会場内では、携帯電話、PHSの電源はOFFにするか、マナーモードに設定し、通話をご遠慮ください。

4. 本学会は専門医制度における生涯教育の一環と位置づけられています。

①日本産科婦人科学会専門医出席証明は、研修シール(10点)の発行に代わり、「e医学会カード」により専門医出席証明を行いますので、会員の皆様は「e医学会カード」をご持参ください。

②日本産婦人科医会の研修参加証明書は、従来通りシールを発行いたしますので、ポイント受付にてお受け取りください。

●日本産科婦人科学会専門医研修出席証明、および日本専門医機構単位の申請には、e医学会カード(UMINカード)をご使用いただきます。



専門医出席証明用

専門医機構単位の申請用

[e医学会カード未受取・お忘れ等でお持ちでない方]

運転免許証等でご本人様確認の上、登録確認を行います。

5. 総会

日時：平成30年11月25日（日）13：40～14：25

場所：第1会場「2階 一橋講堂」

優秀演題賞表彰式を総会に引き続いて行います。

6. 理事会について

下記のとおり理事会を開催いたします。関係者各位のご出席をお願いいたします。

日時：平成30年11月24日（土）10：30～11：30

場所：第4会場「2階 202+203」

7. 情報交換会

下記のとおり情報交換会を開催いたします。各施設の先生方は、多くの若手医師の先生方を連れてご参加いただければ幸いです。

日時：平成30年11月24日（土）18：30～20：30

場所：如水会館「2階 スターホール」

※情報交換会は無料です。

※若手ポスター発表の優秀演題賞表彰式を行います。

8. ランチョンセミナーの整理券は、先着順にて開催当日に受付にて配布いたします。

※弁当は先着順となります。数に限りがありますので行き渡らない場合はご容赦願います。

9. 託児所について

会期中に学会参加者を対象として、託児所を開設いたします。ご利用は事前申込制です。

（定員となり次第、締切とさせていただきます。）

申込締切：平成30年11月9日（金）

利用料金：3時間毎に5,000円

詳細は学術集会ホームページをご確認ください。

10. 撮影・録音について

講演会場内での撮影・録音は、学会側が認めた場合以外、禁止となります。

ご協力いただきますようお願いいたします。

11. お問い合わせ先

防衛医科大学校産科婦人科学講座

幹事：笹 秀典，古谷 健一

〒359-8513 埼玉県所沢市並木3-2

TEL：04-2995-1211（代表）

第136回関東連合産科婦人科学会総会・学術集会運営事務局

〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-24-7-920 一般社団法人アカデミアサポート内

TEL : 03-5312-7686 FAX : 03-5312-7687

E-mail : jsog-k136@academiasupport.org

一般社団法人関東連合産科婦人科学会事務局

〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-7 麹町パークサイドビル 402

TEL : 03-3288-0993 FAX : 03-5275-1192

E-mail : kantorengo@jsog-k.jp

演者の方へ

■ PC 発表に際してのお願い

1. 発表方法に関しまして

- (1) 発表形式は PC 発表です。
スライドやビデオは使用できませんので、ご注意ください。
- (2) 会場へは、1. USB メモリ、2. CD-R (RW 不可)、3. パソコン本体、以上 1~3 いずれかの形で発表データをお持ち込みください。
- (3) 講演開始 30 分前迄に、各会場前方の PC 受付にて発表データの試写と受付を済ませてください。PC 持ち込みの方も、30 分前迄に PC 受付へお越しくください。
- (4) PowerPoint の「発表者ツール」機能は使用できません。
- (5) PC 受付のパソコンは台数が限られております。
受付パソコンを独占しての長時間データ修正はご遠慮ください。
学会場ではレイアウト修正のみとし、データ修正等は事前に済ませてから学会場へお越しくください。
- (6) プログラム委員会での評価が高い演題を高得点演題とし、優秀演題賞候補演題として採用します。
優秀演題賞候補演題の講演時間は 8 分、討論時間は 4 分です。時間厳守をお願いいたします。優秀演題賞は学術集会会期中に決定され、総会で賞状と副賞を授与します。
- (7) 一般演題の講演時間は 6 分、討論時間は 2 分です。時間厳守をお願いいたします。

2. USB メモリ、または CD-R (RW 不可) をお持ち込みの方への注意事項

- (1) ソフトは、以下のものをご使用ください。
Windows 版 PowerPoint 2007/2010/2013/2016
※Macintosh をご使用の方は、PC をお持ち込みください。
※iPad 等タブレット PC は使用できません。
※動画ファイルをご使用の方は、PC をお持ち込みください。
- (2) フォントは OS 標準のもののみご使用ください。
- (3) 会場スピーカーに音声は流せません。
- (4) 画面の解像度は、XGA (1024×768) をお願いいたします。
- (5) CD-R (RW 不可) への書き込みは、ISO 9660 方式をお使いください。
※パッケージ方式ですと、会場 PC で読み込めない恐れがあります。

3. ノート PC をお持ち込みの方への注意事項

- (1) バックアップとして、必ずメディアもお持ち込みください。
- (2) 会場スピーカーに音声は流せません。
- (3) 画面の解像度は、XGA (1024×768) をお願いいたします。
- (4) PC 受付の液晶モニターに接続し、映像の出力チェックを行ってください。
※PC の機種や OS によって、出力設定方法が異なります。
- (5) プロジェクターとの接続ケーブル端子は、Dsub15 ピンです。
PC によっては専用のコネクタが必要になりますので、必ずお持ち込みください。
※特に VAIO, MacBook 等小型 PC は、別途付属コネクタが必要な場合がありますので、くれぐれもご注意ください。

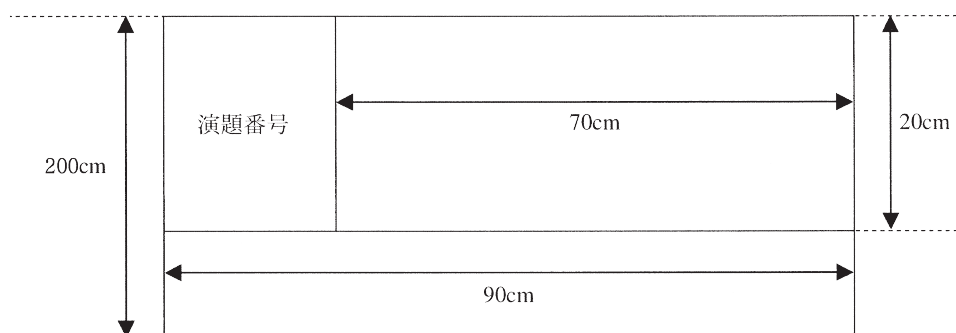
(6) スクリーンセーバー、省電力設定は事前に解除ください。

(7) コンセント用電源アダプタを必ずお持ち込みください。

※内蔵バッテリー駆動ですと、ご発表中に映像が切れる恐れがあります。

■ポスター発表に際してのお願い（11月24日（土）一般演題のみ）

1. ポスターはプログラムに掲載されている演題番号と同じパネルに掲示してください。
2. パネルの有効部分は、縦200cm×横90cmです。演題名、所属、演者名は縦20cm×横70cmの枠内におさめてください（図参照）。演題番号は事務局で用意いたします。パネルへの掲示固定には会場に用意した画鋏をご使用ください。



3. 1演題の発表時間は4分、質疑応答時間は4分です。セッション開始時間に演者はパネル付近に待機し、セッション時間内の進行は座長の指示に従ってください。
4. ポスター演者であることを示すためにリボンを用意します。必ずご着用ください。
5. ポスター掲示・撤去時間は以下の通りです。（11月24日（土）のみ）
 掲示時間：11：00～14：00
 閲覧時間：14：00～16：20
 発表時間：16：20～18：12
 撤去時間：18：13～19：00
 ※時間内に撤去されないポスターは処分します。処分ご希望の方も必ずポスターをパネルから外し、付近の床にまとめておいてください。
6. セッションごとに若手優秀演題賞を選出し、11月24日（土）18：30からの情報交換会で表彰いたします。

演題発表時の利益相反状態開示方法について

学術集会における演題発表時の利益相反状態開示方法は以下の通りとします。

1. 開示しなくてはならない筆頭演者

臨床研究に関するすべての発表において、利益相反状態の有無にかかわらず開示しなくてはなりません。

2. 口演発表における開示方法

演題名・演者名・所属のスライドの次のスライド（第2スライド）に、以下に示すひな形に準じたスライドを提示した上で、利益相反状態の有無を述べてください。演題名・演者名・所属のスライドがない場合は、このスライドが第1スライドとなります。

<利益相反状態にある場合のひな形>

第〇〇〇回関東連合産科婦人科学会総会・学術集会
利益相反状態の開示

筆頭演者氏名： 〇〇 〇〇
所 属： △△△△産婦人科

私の今回の演題に関連して、開示すべき利益相反状態は以下のとおりです。

役員・顧問職/寄付講座所属 〇〇製薬株式会社
講演料など □□製薬株式会社
研究費/奨学寄付金 株式会社××ファーマ

3. ポスター発表における開示方法

口演発表に準じます。利益相反状態の有無に応じて上記のひな形に準じたものを印刷し、発表ポスターとともに掲示してください。

<利益相反状態にない場合のひな形>

第〇〇〇回関東連合産科婦人科学会総会・学術集会
利益相反状態の開示

筆頭演者氏名： 〇〇 〇〇
所属： △△△△産婦人科

私の今回の演題に関連して、開示すべき利益相反状態はありません。

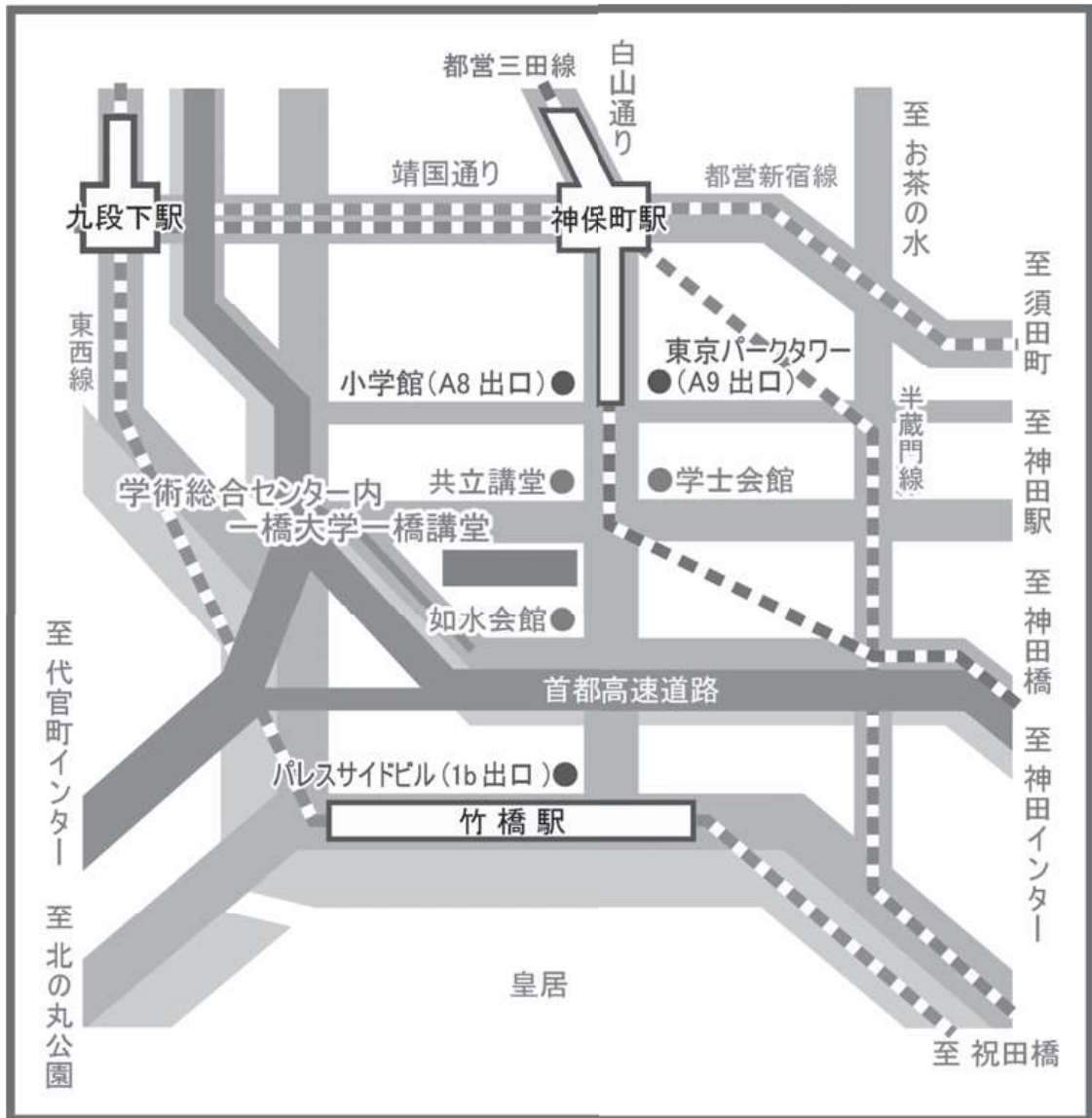
※上記のひな形（PowerPoint プレゼンテーション）は学術集会ホームページからダウンロードできます。

※開示する利益相反状態は会誌2号・3号（抄録号）に掲載される抄録（もしくは講演要旨）提出前1年間のものとします。

※利益相反状態の有無の基準は本学会の「利益相反に関する指針」に則り、以下の通りです。

- 1) 企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職、寄付講座に所属する者については、1つの企業または団体からの報酬額が年間100万円以上。
- 2) 研究に関連した企業の株の保有については、1つの企業について1年間の株による利益（配当、売却益の総和）が100万円以上、または当該企業の全株式の5%以上。
- 3) 研究に関連した企業、団体からの特許権使用料については、1つの特許権使用料収入が年間100万円以上。
- 4) 研究に関連した企業、団体から、会議の出席（発表）に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当（講演料など）については、1つの企業または団体からの年間の日当が合計50万円以上。
- 5) 研究に関連した企業、団体からパンフレットなどの執筆に対して支払われた原稿料については、1つの企業または団体からの年間の原稿料が合計50万円以上。
- 6) 研究に関連した企業、団体から提供された研究費については、1つの臨床研究に対して支払われた総額が年間200万円以上。奨学寄付金（奨励寄付金）については、1つの企業または団体から1名の研究代表者に支払われた総額が年間200万円以上。
- 7) その他の報酬（研究とは直接無関係な旅行、贈答品など）については、1つの企業または団体から受けた報酬が年間5万円以上。

会場周辺図



交通機関と所要時間

東京メトロ半蔵門線，都営三田線，都営新宿線
東京メトロ東西線

神保町駅 (A8 ・ A9 出口) 徒歩 4 分
竹橋駅 (1b 出口) 徒歩 4 分

一橋大学一橋講堂

〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センター内
TEL : 03-4212-3900 FAX : 03-4212-3910

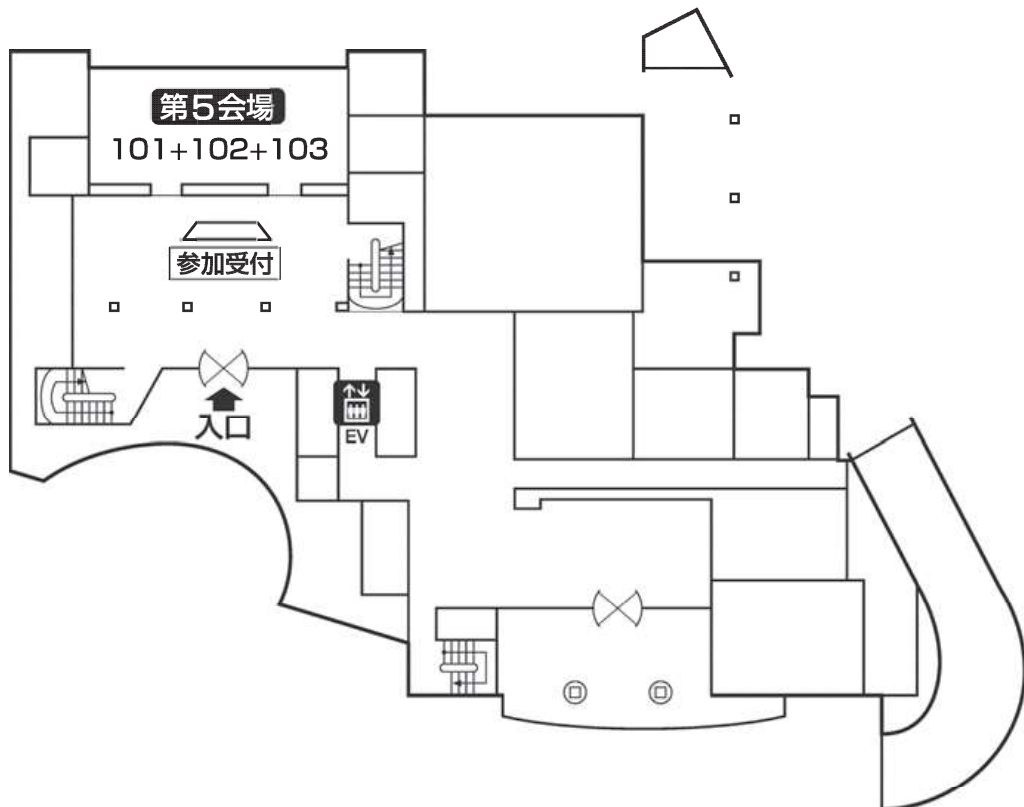
会場案内図

一橋大学一橋講堂

2F



1F



日本専門医機構の認定講習一覧

日本専門医機構が認めるプログラムは、以下の通りです。

各講演・講習会は予約制ではありませんので、当日、直接会場へお越しください。参加受付は全てe医学
会カードにて、講習開始の10分前から行います。

また開始時刻から10分以上遅れて会場入口に到着された場合、聴講は可能ですが専門医機構単位の付与
はされませんので、予めご了承ください。

産婦人科領域講習	教育講演1 「光線力学的治療と、大学からの治療器実用化の挑戦」 11月24日(土)14:00~15:00 第1会場(2階 一橋講堂)
産婦人科領域講習	基調講演 「産婦人科手術を学ぶ若い医師へのメッセージ—産婦人科手術の基本—」 11月24日(土)15:10~16:10 第1会場(2階 一橋講堂)
産婦人科領域講習	会長講演 「地域の壁を越えた医療及び臨床教育の充実に向けて」 11月25日(日)11:20~12:20 第1会場(2階 一橋講堂)
産婦人科領域講習	特別講演 「高精細8K内視鏡の開発とその将来の医療への展開」 11月25日(日)14:45~15:45 第1会場(2階 一橋講堂)
産婦人科領域講習	教育講演2 「子育て世代包括支援センター設置支援事業と産後ケアの重要性」 11月25日(日)15:55~16:55 第1会場(2階 一橋講堂)
共通講習(その他)	指導医講習会 「健康増進と生産性向上の両立に向けて： ワーク・ライフ・バランスに注目した働き方の見直し」 11月25日(日)9:00~10:00 第1会場(2階 一橋講堂)
共通講習(感染対策)	医療安全感染対策講習会 「我が国における結核の現状と院内感染対策」 11月25日(日)10:10~11:10 第1会場(2階 一橋講堂)

学会進行予定表

学会進行予定表 11月24日(土)

	第1会場 2階 一橋講堂	第2会場 2階 中会議場3+4
9:00		
10:00		
11:00		
12:00		11:30~12:30 ランチョンセミナー 1 共催:テルモ(株)
13:00		12:40~13:40 スポンサードセミナー 共催:持田製薬(株)
14:00	13:50~14:00 開会式	
15:00	14:00~15:00 教育講演 1  「光線力学的治療と, 大学からの治療器実用化の挑戦」 演者: 荒井恒憲	14:00~15:00 第1会場中継
16:00	15:10~16:10 基調講演  「産婦人科手術を学ぶ若い医師へのメッセージ —産婦人科手術の基本—」 演者: 永田一郎	15:10~16:10 第1会場中継
17:00		
18:00		
19:00	18:30~20:30 情報交換会 如水会館 2階 スターホール	

一橋大学一橋講堂

第3会場 2階 中会議場1+2	第4会場 2階 202+203	第5会場 1階 101+102+103	
9:00~13:00 日本母体救命システム普及協議会 公認コース 「ベーシックコース (医師)」 【事前参加登録セミナー】			9:00
	10:30~11:30 理事会		10:00
		11:00~14:00 ポスター掲示	11:00
13:30~17:30 日本母体救命システム普及協議会 公認コース 「ベーシックコース (助産師)」 【事前参加登録セミナー】	13:30~15:30 腹腔鏡ハンズオンセミナー 「明日から活かせる腹腔鏡下手術の 技術を学ぼう」 【事前参加登録セミナー】 共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)		13:00
		14:00~16:20 ポスター閲覧	14:00
	16:00~17:30 子宮筋層・内膜症病変生検研究会 ハンズオンセミナー 「子宮筋層・内膜症病変生検研究会からの 報告」 【事前参加登録セミナー】	16:20~18:12 若手ポスター発表	15:00
	16:20~17:08 産科合併症・病態 (P-01~P-06) 17:08~17:56 合併症妊娠 (P-07~P-12) 16:20~17:08 産科症例 (P-13~P-18) 17:08~18:04 産科救急・システム (P-19~P-25) 16:20~17:08 妊娠高血圧症候群 (P-26~P-31) 17:08~18:04 産科出血 (P-32~P-38) 16:20~17:16 胎児異常・異所性妊娠 (P-39~P-45) 17:16~18:12 良性子宮腫瘍・子宮奇形 (P-46~P-52) 16:20~17:16 子宮内膜症・その他 (P-53~P-59) 17:16~18:12 子宮頸部腫瘍 (P-60~P-66) 16:20~17:08 子宮体部腫瘍・その他 (P-67~P-72) 17:08~18:04 悪性卵巣腫瘍 (P-73~P-79) 16:20~17:08 その他の悪性腫瘍 (P-80~P-85)	18:13~19:00 ポスター撤去	16:00
			17:00
			18:00
			19:00

学会進行予定表 11月25日(日)

	第1会場 2階 一橋講堂	第2会場 2階 中会議場3+4
9:00	9:00~10:00 指導医講習会  「健康増進と生産性向上の両立に向けて： ワーク・ライフ・バランスに注目した働き方の見直し」 演者：島津明人	9:00~10:00 第1会場中継
10:00		
11:00	10:10~11:10 医療安全感染対策講習会  「我が国における結核の現状と院内感染対策」 演者：佐野 剛	10:10~11:10 第1会場中継
12:00	11:20~12:20 会長講演  「地域の壁を越えた医療及び臨床教育の充実に向けて」 演者：古谷健一	11:20~12:20 第1会場中継
13:00		12:30~13:30 ランチョンセミナー2 共催：バイエル薬品(株)
14:00	13:40~14:25 総会	
	14:25~14:35 優秀演題賞表彰式	
15:00	14:45~15:45 特別講演  「高精細 8K 内視鏡の開発とその将来の医療への展開」 演者：千葉敏雄	14:45~15:45 第1会場中継
16:00	15:55~16:55 教育講演2  「子育て世代包括支援センター設置支援事業と産後ケアの重要性」 演者：長 隆	15:55~16:55 第1会場中継
17:00	16:55~ 閉会式	
18:00		
19:00		

一橋大学一橋講堂

第3会場 2階 中会議場1+2	第4会場 2階 202+203	第5会場 1階 101+102+103	
9:00~10:00 優秀演題賞候補 産科 (0-01~0-05)		9:00~9:40 産科症例 1 (0-17~0-21)	9:00
	9:30~10:45 救命救急講習会 「外傷救護の最前線・止血ファーストエイド ~テロ対策における止血帯の使い方~」 【事前参加登録セミナー】 (同内容のため入れ替え制)		
10:05~11:05 優秀演題賞候補 腫瘍 (0-06~0-10)		9:50~10:30 産科症例 2 (0-22~0-26)	10:00
		10:40~11:20 帝王切開・胎児 (0-27~0-31)	11:00
11:10~12:22 優秀演題賞候補 婦人科 (0-11~0-16)	11:15~12:30 救命救急講習会 「外傷救護の最前線・止血ファーストエイド ~テロ対策における止血帯の使い方~」 【事前参加登録セミナー】 (同内容のため入れ替え制)		
			12:00
12:30~13:30 ランチョンセミナー 3 共催：アルフレッサファーマ(株)			13:00
			14:00
14:20~15:00 生殖内分泌 (0-32~0-36)	14:20~15:00 卵巢腫瘍 (0-37~0-41)	14:20~15:00 子宮頸部・体部腫瘍 (0-42~0-46)	15:00
15:10~15:58 悪性卵巢腫瘍 (0-47~0-52)	15:10~15:42 その他の悪性腫瘍 (0-53~0-56)	15:10~15:50 感染症・その他 (0-57~0-61)	
			16:00
			17:00
			18:00
			19:00

学術集会プログラム

11月24日(土) 第1日

教育講演 1 P

11月24日(土) 14:00~15:00 第1会場「2階 一橋講堂」

「光線力学的治療と、大学からの治療器実用化の挑戦」

座長：帝京大学 綾部 琢哉
演者：慶應義塾大学 荒井 恒憲

基調講演 P

11月24日(土) 15:10~16:10 第1会場「2階 一橋講堂」

「産婦人科手術を学ぶ若い医師へのメッセージー産婦人科手術の基本ー」

座長：防衛医科大学校 古谷 健一
演者：防衛医科大学校／埼玉医科大学 永田 一郎

ランチョンセミナー 1

11月24日(土) 11:30~12:30 第2会場「2階 中会議場 3+4」

【合併症からの脱却～更なる低侵襲手術の実現へ向けて～】

座長：埼玉医科大学総合医療センター 高井 泰

「腹腔鏡下手術における危険回避の肝」

演者：新百合ヶ丘総合病院 田島 博人

「婦人科腫瘍専門医による腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術への挑戦

ーゼロからの挑戦，医師として・施設としてー」

演者：越谷市立病院 須賀 新
(共催：テルモ株式会社)

スポンサードセミナー

11月24日(土) 12:40~13:40 第2会場「2階 中会議場 3+4」

「新薬によってもたらされる慢性便秘症治療のパラダイムシフト」

座長：埼玉医科大学 石原 理
演者：伊勢原協同病院 壁島 康郎
(共催：持田製薬株式会社)

日本母体救命システム普及協議会公認コース

11月24日(土) 9:00~13:00 第3会場「2階 中会議場1+2」

「ベーシックコース(医師)」※事前参加登録セミナー

インストラクター：防衛医科大学校 秋富 慎司
 越谷市立病院 石黒 共人
 防衛医科大学校 石橋 弘樹
 越谷市立病院 西岡 暢子
 防衛省 西山 靖将
 東邦大学医療センター大森病院 早田英二郎
 京都府立医科大学 山畑 佳篤
 他

11月24日(土) 13:30~17:30 第3会場「2階 中会議場1+2」

「ベーシックコース(助産師)」※事前参加登録セミナー

腹腔鏡ハンズオンセミナー

11月24日(土) 13:30~15:30 第4会場「2階 202+203」

「明日から活かせる腹腔鏡下手術の技術を学ぼう」※事前参加登録セミナー

インストラクター：東京慈恵会医科大学附属柏病院 黒田 浩
 国立病院機構埼玉病院 境 委美
 自治医科大学附属さいたま医療センター 近澤 研郎
 慶應義塾大学 林 茂徳
 (共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社)

子宮筋層・内膜症病変生検研究会ハンズオンセミナー

11月24日(土) 16:00~17:30 第4会場「2階 202+203」

【子宮筋層・内膜症病変生検研究会からの報告】※事前参加登録セミナー

座長：防衛医科大学校 古谷 健一

「私たちが行う針生検：その手技から診断まで」

演者：大阪市立大学 市村 友季

11月25日(日) 第2日

指導医講習会 P

11月25日(日) 9:00~10:00 第1会場「2階 一橋講堂」

「健康増進と生産性向上の両立に向けて：ワーク・ライフ・バランスに注目した働き方の見直し」

座長：筑波大学 佐藤 豊実

演者：北里大学一般教育部人間科学教育センター 島津 明人

医療安全感染対策講習会 P

11月25日(日) 10:10~11:10 第1会場「2階 一橋講堂」

「我が国における結核の現状と院内感染対策」

座長：群馬大学 岩瀬 明

演者：東邦大学 佐野 剛

会長講演 P

11月25日(日) 11:20~12:20 第1会場「2階 一橋講堂」

「地域の壁を越えた医療及び臨床教育の充実に向けて」

座長：東京大学医学部附属病院 藤井 知行

演者：防衛医科大学校 古谷 健一

特別講演 P

11月25日(日) 14:45~15:45 第1会場「2階 一橋講堂」

「高精細 8K 内視鏡の開発とその将来の医療への展開」

座長：獨協医科大学 深澤 一雄

演者：カイロス株式会社／一般社団法人メディカル・イメージング・コンソーシアム 千葉 敏雄

教育講演 2 P

11月25日(日) 15:55~16:55 第1会場「2階 一橋講堂」

「子育て世代包括支援センター設置支援事業と産後ケアの重要性」

座長：防衛医科大学校 古谷 健一

演者：一般社団法人出産・子育て包括支援推進機構 長 隆

ランチョンセミナー 2

11月25日(日) 12:30~13:30 第2会場「2階 中会議場 3+4」

「子宮内膜症治療の新展開～LEP は連続投与の時代～」

座長：帝京大学医学部附属溝口病院 西井 修

演者：聖路加国際病院 百枝 幹雄

(共催：バイエル薬品株式会社)

ランチョンセミナー 3

11月25日（日） 12：30～13：30 第3会場「2階 中会議場 1+2」

「MEAの長期成績をふまえた今後のポジショニング」

座長：防衛医科大学校 古谷 健一

演者：大和市立病院 石川 雅彦

演者：山王レディースクリニック 津田 晃

（共催：アルフレッサファーマ株式会社）

救命救急講習会

11月25日（日） 9：30～10：45 / 11：15～12：30 第4会場「2階 202+203」

「外傷救護の最前線・止血ファーストエイド～テロ対策における止血帯の使い方～」

※事前参加登録セミナー（同内容のため入れ替え制）

講師：防衛医科大学校 齋藤 大蔵

一般演題

第5会場 (1階 101+102+103)

11月24日(土) 若手ポスター発表

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
産科合併症・病態	(聖マリアンナ医科大学) 五十嵐 豪	16:20 ~ 17:08	P-01	1点異常の軽症妊娠糖尿病(GDM)も厳格な血糖管理を行うべきである	角倉 仁	自衛隊中央病院
			P-02	機械弁置換後妊娠における妊娠後期の急性心不全	小林 亜美	自治医科大学附属病院
			P-03	妊娠期から産褥期におけるプロテインCおよびプロテインSの動態	加藤 恵	静岡県立こども病院 周産期センター
			P-04	妊娠中に発症した子宮脱症例の検討	廣瀬 雅紀	千葉大学
			P-05	当科で経験した前置血管7例の臨床的検討	上條 恭佑	信州大学
			P-06	双胎妊娠における切迫早産に対する頸管ペッサリーの使用経験	吉原 達哉	山梨県立中央病院
合併症妊娠	(横浜市立みなと赤十字病院) 池谷 美樹	17:08 ~ 17:56	P-07	鎌状赤血球症合併妊娠の1例	藤間 千尋	東京女子医科大学
			P-08	強直性脊椎炎合併妊娠の一例	翠川 亜純	自治医科大学附属さいたま医療センター
			P-09	脳腫瘍精査中に妊娠が判明した髄膜腫合併妊娠の1例	井上 拓哉	群馬大学医学部附属病院産婦人科
			P-10	妊娠中に甲状腺摘出術を必要とした重症Basedow病合併妊娠の一例	井上 結貴	浜松医科大学
			P-11	先天性第7因子欠乏症合併妊娠で予防的補充せず周産期管理した2症例	丸山 梓	群馬大学
			P-12	当院における過去10年の消化管悪性腫瘍の検討	霞澤 亘	埼玉医科大学
産科症例	(東京女子医科大学八千代医療センター) 中島 義之	16:20 ~ 17:08	P-13	妊娠21週に双胎間輸血症候群(TTTS)を発症したselective IUGR, 胎間羊水不均衡症(TAFD)の一例	青山茉莉香	昭和大学
			P-14	多発肺転移を来した胎児共存奇胎の1例	川田 美里	順天堂大学附属浦安病院
			P-15	妊娠中に診断された可逆性脳血管攣縮症候群の2例	對馬 可菜	杏林大学
			P-16	Mirror症候群及びhCG高値による甲状腺機能亢進症を呈した胎児水腫の1例	橋本恵里那	日本大学
			P-17	妊娠後期の肝機能障害に一過性尿崩症を合併した一例	本間 悠	済生会川口総合病院
			P-18	先天性アンチトロンビン3欠乏症合併妊娠の2例	田邊 利砂	防衛医科大学校

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
産科救急・システム	高橋 宏典 (自治医科大学)	17:08 ~ 18:04	P-19	稽留流産診断後に受診を自己中断し胎盤ポリープを発症した1例	栗山 裕貴	東海大学
			P-20	臍帯血腫を認めた一例	照屋 浩実	水戸済生会総合病院
			P-21	妊娠30週に子宮破裂をきたした子宮筋腫核出後妊娠の一例	中安 杏奈	日本赤十字社医療センター
			P-22	左付属器切除術後の同側卵管間質部妊娠に対しての切除術後に再度同側子宮角妊娠をした一例	今西 博治	川崎市立多摩病院
			P-23	二次病院における超緊急帝王切開システム構築の取り組みとその効果	川井まりえ	自衛隊中央病院
			P-24	当院における寡受診妊婦の実態や周産期予後に関する検討	佐々木沙綾	松戸市立総合医療センター
			P-25	当院における緊急異型適合輸血の現状	丸山 享子	浜松医療センター
妊娠高血圧症候群	谷垣 伸治 (杏林大学)	16:20 ~ 17:08	P-26	切迫早産治療薬として使用されたCaチャンネル拮抗薬が妊娠高血圧症候群発症をマスクしていた1例	三倉 麻子	葛飾赤十字産院
			P-27	抗痙攣薬投与後呼吸停止して緊急搬送された分娩子癇の一例	柳澤 美弥	横浜市立大学附属市民総合医療センター
			P-28	妊娠24週に発症し、診断に苦慮した妊娠子癇の一例	干場みなみ	日本赤十字社医療センター
			P-29	産褥期に増悪し、血漿交換を要したHELLP症候群の1例	雨田 恵	日本赤十字社医療センター
			P-30	分娩後再増悪したHELLP症候群の1例	山口 尚子	横須賀共済病院
			P-31	加重型妊娠高血圧腎症の帝王切開後に肝皮膜被膜下血腫を発症した二絨毛膜二羊膜双胎の一例	佐藤 翔	埼玉医科大学総合医療センター
産科出血	吉永 洋輔 (自衛隊中央病院)	17:08 ~ 18:04	P-32	長期入院管理中に深部静脈血栓症を発症した全前置胎盤の1例	川口 安珠	公立昭和病院
			P-33	子宮動脈塞栓術後に再発し保存的に加療した子宮仮性動脈瘤の1例	山口 祐	日本医科大学付属病院
			P-34	全前置胎盤に対して癒着胎盤を想定し術前準備を行った上で子宮全摘術を施行した一例	林田奈緒子	藤沢市民病院
			P-35	全前置胎盤帝王切開中に子宮型羊水塞栓症をきたしICU管理が必要であった1例	納富 嗣人	日本医科大学
			P-36	当院におけるバクリーバルーンを用いた前置胎盤の産後出血コントロール	渋谷 亮介	成田赤十字病院
			P-37	「弛緩出血」として管理された常位付着の「癒着胎盤」：症例報告	田村 昂平	自治医科大学
			P-38	背景の不明確な出血性ショックの妊娠女性に対し、救急部との診療前ブリーフィングを行った一例	竹沢 亜美	亀田総合病院

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
胎児異常・異所性妊娠	(北里大学メデイカルセンター) 三木 明德	16:20 ~ 17:16	P-39	胎児上室性頻拍症を呈した ACTH 単独欠損症合併妊娠の1症例	北島 展子	日本医科大学武蔵小杉病院
			P-40	母体へのデキサメタゾンおよび塩酸リトドリン投与で心機能を維持し分娩に至った胎児完全房室ブロックの一例	足立 結華	筑波大学
			P-41	予後の評価に苦慮した未受診妊婦における羊水過少の1例	品川 裕伯	埼玉医科大学総合医療センター
			P-42	胎児巨大膀胱・高度腎盂拡張の1例	渡邊真理子	獨協医科大学産科婦人科
			P-43	異所性妊娠のリスク因子の検討	日野 凜子	総合病院国保旭中央病院
			P-44	自然妊娠にて発生した子宮内外同時妊娠の一例	津田 聡	東京慈恵会医科大学
			P-45	子宮筋腫核出術後の子宮漿膜上に着床した腹腔妊娠—症例報告—	和田 善光	佐野厚生総合病院
良性子宮腫瘍・子宮奇形	(埼玉県済生会川口総合病院) 高橋 裕子	17:16 ~ 18:12	P-46	エリスロポエチン産生子宮筋腫による二次性赤血球増多症の1例	伊東 孝晃	国際医療福祉大学病院
			P-47	膣閉鎖開放術後に自然妊娠した OHVIRA 症候群の一例	黒坂 徳子	東京医科歯科大学医学部附属病院
			P-48	膣中隔切除にヒスキャスカテーテルによる牽引が有用であった OHVIRA 症候群類似疾患の1例	針金 永佳	日本医科大学武蔵小杉病院
			P-49	妊娠中に判明した重複子宮及び膣閉鎖の2例	玉川 真澄	さいたま市立病院
			P-50	右心室内に進展した静脈内平滑筋腫の一例	樋野 貴宏	東京大学
			P-51	嚢胞性病変を呈し診断に苦渋した子宮頸部筋腫の1例	小瀧 曜	東邦大学医療センター大森病院
			P-52	子宮腺筋症核出術後に妊娠・分娩に至った1例	古屋 智帆	順天堂大学医学部附属浦安病院
子宮内膜症・その他	(獨協医科大学埼玉医療センター) 濱田 佳伸	16:20 ~ 17:16	P-53	月経後の周期的な下腹痛を生じる嚢胞性子宮腺筋症に対し腹腔鏡下腫瘍摘出術を施行した1例	飯村 直子	帝京大学医学部附属病院
			P-54	月経時の下血を伴った腸管子宮内膜症の3例	小口 早綾	国立病院機構霞ヶ浦医療センター
			P-55	持続する不正出血を内膜症の薬物療法による副作用と考えたため、発見の遅れた悪性腫瘍の2例	関 ももこ	国立病院機構霞ヶ浦医療センター
			P-56	当院において腸管切除術が施行された腸管子宮内膜症3症例の検討	永井 優吉	浜松医科大学
			P-57	当院で経験した卵巣奇形腫合併抗 NMDA 受容体脳炎の3例	泉 顕治	東海大学
			P-58	偶発的に診断した Perivascular epithelioid cell tumor の1例	吉村 拓馬	川崎市立川崎病院
			P-59	子宮内膜細胞診を契機に発症し開腹ドレナージを要した骨盤腹膜炎の1例	平井沙也加	山梨県立中央病院

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
子宮頸部腫瘍	(埼玉医科大学国際医療センター) 吉田 裕之	17:16 ~ 18:12	P-60	子宮頸部嚢胞性病変から胃型腺癌への進展を認めた2症例	坂崎 仁美	千葉大学医学部附属病院
			P-61	子宮頸部嚢胞から明細胞癌が診断された一例	道崎 護	群馬大学
			P-62	子宮頸部小細胞癌に癌性髄膜炎を合併した1例	中島あかり	東京慈恵会医科大学附属第三病院
			P-63	ベバシズマブ投与中に腹部大動脈仮性動脈瘤・十二指腸瘻を発症した再発子宮頸癌の1例	高崎はづき	埼玉医科大学総合医療センター
			P-64	子宮頸部明細胞腺癌 IIB 期に同時化学放射線療法が奏功した1例	小林 徹	順天堂大学医学部附属静岡病院
			P-65	ベバシズマブ併用化学療法が有用であった進行・再発非扁平上皮子宮頸癌の3例	大野 菜	横浜南共済病院
			P-66	子宮頸癌に対するパクリタキセル+シスプラチン+ベバシズマブ療法中に可逆性後頭葉白質脳症を発症した一例	林 伸樹	日本大学
子宮体部腫瘍・その他	(埼玉医科大学総合医療センター) 魚谷 隆弘	16:20 ~ 17:08	P-67	術後に抗利尿ホルモン分泌異常症候群を発症した子宮体癌の1例	田中 孝太	山梨大学
			P-68	完全中隔子宮の右側子宮に発生した子宮体癌の1例	阿部 翠	北里大学病院
			P-69	有茎性漿膜下筋腫より発生した子宮平滑筋肉腫の1例	星 絵璃子	日本大学医学部附属板橋病院
			P-70	馬蹄腎を合併した傍大動脈リンパ節郭清術の経験	石川 玲奈	横浜市立市民病院
			P-71	Trousseau 症候群を伴った卵巣癌の2例	岡宮 綾子	東海大学八王子病院
			P-72	漿液性境界悪性傍卵巣腫瘍の一例	日下部美佐子	公立昭和病院
悪性卵巣腫瘍	平川 隆史 (群馬大学)	17:08 ~ 18:04	P-73	腫瘍の完全切除を達成した Trousseau 症候群合併卵巣癌 3c 期の1例	井手 香甫	千葉大学医学部附属病院
			P-74	プラチナ製剤使用不能再発卵巣癌に対してオラパリブが奏功した2例	安部美由紀	杏林大学医学部附属病院
			P-75	急速な転帰を辿り診断と治療に難渋した卵巣癌未分化癌の1例	光井潤一郎	総合病院土浦協同病院
			P-76	虹彩転移を認めた卵巣癌肉腫の1例	瀬戸 沙月	北里大学
			P-77	Gemcitabine による間質性肺炎への治療が奏功した再発卵巣癌の1例	渡邊 明恵	茨城県立中央病院
			P-78	流産後の骨盤腹膜炎と診断したが、卵巣癌肉腫であった1例	笹 優輔	川口市立医療センター
			P-79	ホルモン療法中に卵巣明細胞癌を発症した卵巣子宮内膜症性嚢胞の2症例	河越ゆかり	東京慈恵会医科大学

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
その他の悪性腫瘍	奈良(山梨大学) 政敏	16:20 ~ 17:08	P-80	外陰部明細胞腺癌の一例	網野ちひろ	東海大学
			P-81	鼠径部異所性子宮内膜症より発生したと考えられた明細胞癌の1例	藤森 美音	北信総合病院
			P-82	当院で経験した絨毛性疾患11例の検討	五島 裕之	北里大学メディカルセンター
			P-83	骨盤内に発生した性腺外卵黄嚢腫瘍の2例	小松 登	信州大学
			P-84	膀胱子宮窩の腹膜子宮内膜症病変から発生したと考えられる類内膜癌の一例	白井 健人	東邦大学医療センター大森病院
			P-85	静脈血栓塞栓症を合併した婦人科悪性腫瘍患者に対する直接的経口抗凝固薬の使用経験	鈴木あすか	茨城県立中央病院

優秀演題賞候補

第3会場 (2階 中会議場 1+2)

11月25日(日) 優秀演題賞候補

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
優秀演題賞候補(産科)	(埼玉医科大学総合医療センター) 関博之 (浜松医科大学周産期母子センター) 伊東宏晃	9:00 ~ 10:00	O-01	妊娠20週以降に治療的頸管縫縮術を行った11症例の分娩転帰	時任 泉湖	北里大学病院
			O-02	当院における多職種分娩振り返り検討会開始前後の周産期短期予後の変化について	鍋島 珠恵	長野赤十字病院
			O-03	子宮動脈塞栓術(UAE)後に子宮内感染で子宮全摘術に至った筋腫合併妊娠の1例及び当院でのUAE13例の検討	名倉 優子	東京慈恵会医科大学葛飾医療センター
			O-04	高度なNuchal translucencyの肥厚を呈したケースの転帰	中村 靖	FMC東京クリニック
			O-05	出生前診断した胎児臍静脈-門脈-肝静脈系異常の3例	山口 瞳	長野県立こども病院総合周産期母子医療センター
優秀演題賞候補(腫瘍)	(聖マリアンナ医科大学) 鈴木直 (横浜市立大学) 宮城悦子	10:05 ~ 11:05	O-06	抗NMDA受容体抗体脳炎が疑われ、卵巣手術を考慮した8例の検討	和氣 太一	千葉大学病院
			O-07	若年子宮体癌/子宮内膜異型増殖症に対する高用量黄体ホルモン療法の再発例の検討	北澤 晶子	慶應義塾大学病院
			O-08	腹膜癌に対するBevacizumab併用化学療法中に多発大腸潰瘍を生じたCMV腸炎	笠松 由佳	静岡県立静岡がんセンター
			O-09	当院におけるプラチナ部分感受性再発卵巣癌・卵管癌・腹膜癌に対する化学療法の検討	辻本 直哉	東京大学医学部附属病院
			O-10	子宮頸部円錐切除後の再発要因は切除断端とヒト乳頭腫ウイルス陽性である	高崎 和樹	防衛医科大学校
優秀演題賞候補(婦人科)	(埼玉医科大学) 岡垣竜吾 (千葉大学) 生水真紀夫	11:10 ~ 12:22	O-11	ロキタンスキー症候群専門外来設置の意義と、新治療コンセプト~リンパ外科・再建外科医からの提案~	三原 誠	JR東京総合病院
			O-12	腹腔鏡下子宮筋腫核出術後の妊孕性・周産期結果に影響を及ぼす因子の後方視的検討	藤原 里紗	順天堂大学
			O-13	バルトリン腺膿瘍切開術後に敗血症性ショックとなり、持続液濾過透析を併用し救命した一例	内藤 早紀	帝京大学ちば総合医療センター
			O-14	当院における骨盤臓器脱の手術	堀田 大輔	長野県立信州医療センター
			O-15	婦人科腹腔鏡下手術におけるアセトアミノフェン注射液の定時投与による術後鎮痛法の検討	伊藤 敏谷	浜松医科大学
			O-16	子宮らせん動脈の血流評価は子宮仮性動脈瘤治療の予後評価となりうるか	竹入洋太郎	東京山手メディカルセンター

一般演題

第5会場 (1階 101+102+103)

11月25日(日) 一般演題

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
産科症例1	大平(信州大学) 哲史	9:00) 9:40	O-17	巨大絨毛膜下血腫 (Breus' mole) の一例	渡邊 朝子	葛飾赤十字産院
			O-18	母体血清由来 cell free DNA を用いた新規診断法による胎児新生児同種免疫性血小板減少症の出生前予測の試み	加藤 浩介	東京大学医学部附属病院
			O-19	第2子妊娠中に第1子分娩後から継続する精神的不調を診断しえた3例	伊藤 路奈	久我山病院
			O-20	性器出血がなかった前置胎盤早期剥離の1例	栗本ちえ子	船橋中央病院
			O-21	分娩第2期に胎児機能不全を認め急速遂娩をすることで救命しえた臍帯動脈断裂の1例	河野 愛	日本大学医学部附属板橋病院
産科症例2	早田(東邦大学) 英二郎	9:50) 10:30	O-22	6cm大の子宮頸部筋腫が見頭より先進していたが経膈分娩可能であった1例	小川真沙里	湘南鎌倉総合病院
			O-23	分娩直後の子癇発作により発症した Posterior Reversible Encephalopathy Syndrome の1例	鈴木 悠	上尾中央総合病院
			O-24	産褥5日目に急性汎発性発疹性嚢胞を発症した1例	小林 友紀	水戸赤十字病院
			O-25	巨大後腹膜血腫を形成した分娩時膈壁血腫の1例	高橋いくみ	山梨大学
			O-26	インスリン抵抗性指標による双胎妊娠のインスリン抵抗性の検討	鈴木 知生	東京医科大学病院
帝王切開・胎児	(自治医科大学附属さいたま医療センター) 桑田 知之	10:40) 11:20	O-27	帝王切開時の臍帯牽引法による胎盤娩出は出血量を減少させるか?	寺田佳世子	日本医科大学多摩永山病院
			O-28	選択的帝王切開術中に子宮破裂を認めた子宮間質部妊娠手術既往がある妊娠の1例	児玉 信	帝京大学ちば総合医療センター
			O-29	子宮筋腫合併妊娠帝王切開後に肺動脈塞栓症および奇異性塞栓症を発症した1例	清水 陽彦	総合病院国保旭中央病院
			O-30	妊娠初期に1児無頭蓋症と診断し正期産まで管理した二絨毛膜二羊膜性双胎の1例	金本 嘉久	亀田総合病院
			O-31	胎児心拍モニター検査所見の異なる母児間輸血症候群の2症例の比較	上田 美里	焼津市立総合病院

第3会場（2階 中会議場 1+2）

11月25日（日）一般演題

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
生殖内分泌	難波 聡 (埼玉医科大学)	14:20 ～ 15:00	O-32	妊娠19週の腹腔妊娠において、造影CT及びMRI検査が胎盤の評価に有用であった1例	安部真希子	国保君津中央病院
			O-33	採卵後に遅発性に卵巣卵管膿瘍を発症した卵巣子宮内膜症性嚢胞合併不妊の1例	中岡賢太郎	東邦大学
			O-34	無月経を主訴に診断し得た成人型卵巣顆粒膜細胞腫の1例	小祝 千夏	けいゆう病院
			O-35	不定愁訴外来における周更年期の比較～医療者側の陰性感情の原因は？～	吉岡 郁郎	地方独立行政法人長野県立病院機構長野県立木曾病院
			O-36	腫瘍マーカーが異常高値を示し、悪性腫瘍との鑑別を要した卵巣子宮内膜症性嚢胞破裂の1例	川上 敬子	東京ベイ・浦安市川医療センター

第4会場 (2階 202+203)

11月25日(日) 一般演題

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
卵巣腫瘍	平澤(東海大学) 猛	14:20 ~ 15:00	O-37	卵巣嚢胞性奇形腫破裂に対し付属器切除術後に脳炎を発症した一例	夏目 貴史	公立昭和病院
			O-38	当院での付属器捻転の妊娠時と非妊娠時の検討	齋藤 悦子	東京都立墨東病院
			O-39	社会復帰した未成年の抗NMDA受容体脳炎例	大塚 聡代	成田赤十字病院
			O-40	卵巣未熟奇形腫治療後19年で腹腔鏡下手術にてGrowing teratoma syndromeと診断した一例	本橋みづき	東邦大学医療センター佐倉病院
			O-41	遺伝性乳癌卵巣癌患者に対しリスク低減卵管卵巣摘出術を施行した2例	平井 聡美	山梨県立中央病院

第5会場（1階 101+102+103）

11月25日（日）一般演題

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
子宮頸部・体部腫瘍	（がん研有明病院） 岡本三四郎	14：20 ～ 15：00	O-42	妊娠合併子宮頸癌症例から得られた知見とそれをふまえた今後の対策～当院の3041例の分娩を振り返って～	山口 舞子	順天堂大学
			O-43	リンパ浮腫関連の蜂窩織炎を美味しく料理する～リンパ外科治療で劇症型蜂窩織炎をゼロに～	三原 誠	JR 東京総合病院
			O-44	子宮頸部細胞診NILMであった子宮頸部扁平上皮癌IBI期の1例	富田 圭祐	茅ヶ崎市立病院
			O-45	同時性子宮内膜癌、卵巣癌2例の分子生物学的検討	大和田 壮	山梨県立中央病院
			O-46	シスプラチン脱感作療法によりDP療法を継続し得た子宮体部脱分化癌の1例	田吹 梢	横浜南共済病院

第3会場（2階 中会議場 1+2）

11月25日（日）一般演題

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
悪性卵巣腫瘍	（防衛医科大学校） 宮本 守員	15：10 ） 15：58	O-47	卵巣性索間質性腫瘍との鑑別に苦慮した性ステロイドホルモン産生型の明細胞癌線維腫の一例	横川 裕亮	諏訪赤十字病院
			O-48	卵巣癌の術後化学療法中に大動脈炎を発症した一例	横田 祐子	聖路加国際大学
			O-49	巨大卵巣未熟奇形腫合併妊娠の1例	竹内亜利砂	帝京大学ちば総合医療センター
			O-50	大腸癌術後のドレーン刺入痕に発生した皮膚腫瘍を契機に診断に至った卵巣癌の一例	荘 慎太郎	けいゆう病院
			O-51	強く悪性が疑われ、卵巣腫瘍破裂時の管理に苦慮した若年粘液性卵巣腫瘍の一例	長谷部里衣	帝京大学ちば総合医療センター
			O-52	成熟嚢胞性奇形腫の破裂が疑われた若年発症の未熟奇形腫例	武田 哲	南長野医療センター 篠ノ井総合病院

第4会場（2階 202+203）

11月25日（日）一般演題

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
その他の悪性腫瘍	吉川智之 (防衛医科大学)	15:10 ~ 15:42	O-53	妊娠中の肺炎を契機に診断されたホジキンリンパ腫の一例	保田 歩	順天堂大学
			O-54	婦人科悪性腫瘍に合併した Trousseau 症候群の予後に関する検討	萩原真由美	横浜市立大学附属病院
			O-55	高カルシウム血症を伴った腹膜明細胞癌，子宮体部類内膜腺癌の重複癌の1例	杉浦由紀子	国立がんセンター中央病院
			O-56	垂直方向優位に進展し，腔腫瘍として発見された直腸癌の2例	塚本 博幸	順天堂大学練馬病院

第5会場（1階 101+102+103）

11月25日（日）一般演題

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
感染症・その他	（国際医療福祉大学） 村上 充剛	15：10 ） 15：50	O-57	症例検討からみた膀胱炎の診断・治療に係わるantibiogram実施の重要性	萩野 満春	国立研究開発法人国立国際医療研究センター
			O-58	劇症分娩型A群連鎖球菌感染症に対して経皮的心肺補助を含む集学的治療を行い母体救命し得た1例	市川 大介	埼玉医科大学
			O-59	妊婦のトキソプラズマ Avidity Index 高値でも先天性トキソプラズマ症は発生しうる	都甲 明子	医療法人成和会山口病院
			O-60	全腹腔鏡下子宮全摘術（TLH）後3カ月目に腔断端離開より小腸脱出を呈した1症例	間邊 貴俊	東海大学医学部付属八王子病院
			O-61	性器出血を主訴に受診した幼児膈内異物の1例	多田 和美	獨協医科大学